



大田区男女共同参画のための情報誌

パステル

No. 130
2023
Autumn

巻頭インタビュー

アナウンサー

武田 真一さん

特集

ジェンダーと
表現を考える

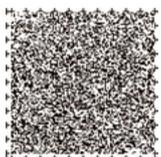
ひと・まち・カラフル
おおたの窓から

view 5

プロバスケットボールクラブ
東京羽田ヴィッキーズ

Information

「エセナおおた」に行こう！
相談窓口のご案内



このマークは、目の不自由な方などのための「音声コード」です。コードの位置を示す切り込みを入れています。スマートフォンや専用の読み上げ装置で読み取ると、記載内容を聞くことができます。

ジェンダーの問題と
どう向き合っ
てきましたか。

僕がNHK（日本放送協
会）に入局したのはちよう
どバブル末期の頃でした。
当手を振り返ると、男女雇
用機会均等法の制定（昭和
60年）を機に「女性は一般
職、男性は総合職」という
垣根が取り払われ、女性に
もキャリアステップが開か
れ始めた頃でした。

時代の変遷とともにジェ
ンダーに関わる報道のあり
方も大きく変わりました。
以前は何気なく使われてい
た表現が、今はSNSなど
で「炎上」して議論を巻き起
こします。それほどまでにメ
ディアが社会に与える影響
は大きく、ジェンダーや多様
性に配慮した内容や構成で
あることが必須になってい
ます。僕自身も日々気付き
があります。例えば、女性2

巻頭インタビュー

アナウンサー

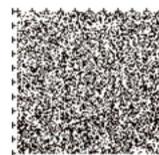
武田 真一 さん

Shinichi Taketa



Profile

元NHKエグゼクティブ・アナウンサー。平成2年、NHK入局。正午の「NHKニュース」、「NHKニュース7」、「クローズアップ現代+」等を担当。早期退職した後、令和5年からフリーアナウンサーとしての活動を開始。現在、日本テレビの情報番組「DayDay。」にレギュラー出演中。



人と僕とでキャスターを務める番組の広報写真を撮影した時のこと。最初は僕が前に座り、女性2人が後ろに立つ配置でした。男性が中央や前方にいて女性がサポート役のように両端や後ろにいるのは、テレビなどではよくある構図です。しかし、ふと「これっておかしいのでは？」と思い、女性が前、僕が後ろの配置に変えました。メディアは本来、既存の表現や慣習がはらむ問題を指摘し、公平な見せ方を提示していくべきなのです。

して、いろいろな立場の人の言葉を聞き、反省と検証を重ねていくことがメディアの責任だと思っています。

多様な性の尊重のた めには大切なこと は何でしょうか。

日本では、みんなで一つの規範を共有することが重視されがちです。しかし、多様性を大切にする社会に向けては、一人ひとりが自分の意見や価値観を自由に表現できると良いと思います。そのためには、「他者と違う考え方を表明しても大丈夫」という心理的安全性を確保することが大切です。SNSでの意見は多様で面白いと思いますし、「#MeToo(性被害・性暴力の体験を告白・共有する際にSNSで使用されたハッシュタグ)」運動のように、自身の苦しみを

一人ひとり

価値観が違うからこそ、

多様で面白い。



©大田区

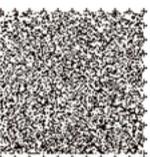
表すことのできた人や、これまでの価値観に疑問を提示することができた人も多くいました。一方で、SNSにはジェンダー差別的な言葉があふれている面もあります。自分に共鳴する意見しか見えなくなったり、心地良い言論空間の中でのみ過ごすようになったりするという状況が、さらに差別的な感情を加速させていくことでもあります。こうした問題の中で、改めてメディアの役割が問われているのではないのでしょうか。SNSで個人の考えや感情、経験を共有し、メディアは正確かつ客観的な情報を発信してい

今後やりたいことを 教えてください。

ニュースを担当していた頃は、国内外で事件や事故が発生したら、昼夜を問わず職場へ駆け付けける生活でした。使命感に燃えていましたが、今振り返ると、ある意味仕事に縛られていました。また、妻は勤めていた新

聞社を退職し、家事・育児に専念してきました。当時は、社会全体で「男は仕事、女は家庭」という考え方がまだ根深く、そうではない選択は思い付かなかったです。そうして長年過ごしてきて、このほどフリーアナウンサーに転身したのですが、家庭での妻と私の役割も見直すことにしました。芸能事務所には所属せず、個人事務所を立ち上げたのですが、代表は妻です。名刺には、夫婦二人三脚で頑張ろうという思いを込めて、2人の名前を横並びに記しています。また、今までの堅いイメージとギャップがあると思いますが、出演する番組で、ありのままの自分を発信していきたいと思っています。これからも妻と協力しながら、新しい挑戦をしていきたいです。

※このインタビューは、令和5年5月26日に行いました。



ジェンダーと表現を考える

情報に表れるステレオタイプを知ろう



家族のイラスト



会社紹介のイラスト

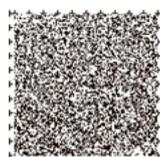
強く頼もしい男と、優しく支える女？

4ページの2つのイラストを見てみましょう。家族と会社紹介のイラストです。雑誌や広告等で似たような構図がよく使われていますね。ですが、注意してみると、ここにはジェンダーに関わる様々なステレオタイプ(多くの人に浸透している固定観念や思い込み)が表れています。

例えば、家族のイラストには、妻が夫に寄りかかっている、赤ちゃんを抱いている、女の子はぬいぐるみ、男の子はサッカーボールを持っているという特徴があります。また、会社紹介のイラストでは、腕組みをした男性が中央に立ち、その隣に笑顔の女性が寄り添っています。どちらのイラストでも、女性は暖色、男性は寒色の服を着ていて、男性の方が背が高く、女性の方が

背が低く描かれています。このようなイラストや写真には、「育児やサポートは女性のもの」、「アクティブに動いたりリーダーを務めるのは男性」、「ピンクやオレンジは女性らしい色、青や緑は男性らしい色」等のジェンダーバイアス(社会的性差における偏見)が反映されていることが多いのです。それでは、これらのポーズや配置、配色等を変えて

みましょう。5ページ上部のイラストでは、よりジェンダーにとらわれない表現になりました。私たちの社会には、積極的に統率力のある女性もいれば、ケアが得意で穏やかな男性もいます。ジェンダー表現を工夫することは、このように多様な個性を持つ人がいることを表し、古くからの性別役割分担意識や固定的なイメージを変えていくうえで大きな意味を持ちます。



イラストの例に続き、言葉の例も見てみましょう。

日常会話の中のジェンダー表現



「ご主人は元気?」「○○さんは良妻賢母だね」「この取引のキーマンは○○さんだ」「○○さんはこのカフェの看板娘だよ」。これらの表現は、日常でよく使われていますが、男女共同参画の視点で考えると次のような問題があります。「主人、旦那、奥さん、家内」という表現は、男性を主、女性を従とし、女性は家の中にいるような印象を与えます。「夫、妻、配偶者、パートナー」等がより望ましい表現です。「良妻賢母、内助の功」は、性別に一定の役割やイメージを結び付けるため、表現を避けましょう。ビジネスシーンでよく使われる「キーマン、ビジネスマン、営業マン」といった表現は、職業を不必要に男性に限定しています。性別を限定しない表現としては、「キーパーソン、ビジネス

パーソン、営業社員」等があります。また、例えば「看板娘、職場の花」のような表現は、褒め言葉のつもりでも、女性を鑑賞の対象としたり、容姿を強調したりする表現に聞こえ、好ましくありません。人格を尊重し、実績やスキルなどに焦点をあてましょう。

この他にも、合理的な理由なく女性であることを強調する表現(女流作家、女社長、女子アナ等)、性別で個性を決め付ける表現(男顔負け、男まさり、女々しい等)についても、見直しの必要性が指摘されています。

発信する前にセルフチェックを

ネット上のコミュニケーションツールが普及

し、誰もが簡単に情報発信する中で、知らず知らずのうちにジェンダーについて不適切な表現をしてしまう可能性があります。

そのため、個々人が適切な表現方法を身に付けることがますます大切です。情報を発信する際は、性別を問わず使用できる表現であるか、性別で役割や個性を決め付けるような表現になっていないかを投稿前にセルフチェックしましょう。

ジェンダー表現を学び、工夫することは、固定観念にとらわれずに人や物事を理解し、説明することにつながります。それは、あなたが発信する情報の正確さを高めたり、人との信頼関係を深めたりすることにもなります。できることから、取り組んでみましょう。

いいね! ボタンを押す前に
-ジェンダーから見る
空間とメディア-
李美淑、小島慶子他(著)
亜紀書房



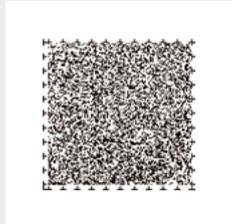
悪気なく人を傷付けてしまわないために。SNSユーザーの基礎知識が満載です。

早く絶版になっほしい
#駄言辞典
日経xwoman(編)



「女性なのに仕事ができるね」「男なんだから黙って働けよ」等、心をくじく「駄言」を集め、「絶版」を目指して作られた本です。

おすすめ本
パステル



ひと・まち・カラフル

おおたの窓から

地域であざやかに活躍する「ひと」。

十人十色のひとが調和する「まち」。

おおたの窓を開けると、飛び込んでくるのは、いきいき、カラフルな地域の風景です。

view
5

プロバスケットボールクラブ 東京羽田ヴィッキーズ



キャプテン ほしざわ まこと 星澤 真 選手

平成30年に東京羽田ヴィッキーズに入団、令和5年にキャプテンに就任し、活躍中。

チームと地域との関わりについて教えてください。

私たちは東京都で唯一の

女子のプロバスケットボールチームで、大田区を中心に活動しています。「地域と共に歩む」をモットーに、地域やファンに愛されるチームを目指しています。そのため、練習の合間に、地域のイベントや活動に参加し、みなさんと交流することも。大田区の方々は気さくで優しいですね。

先日、蒲田駅前で痴漢・DV被害防止の啓発活動に参加しました。私も痴漢に遭った時、声を上げられなかった経験があります。しかし、今はアプリなどで声を上げる手段があると知りました。こうした活動で地域が元気になったり、感謝されたりすることはとても嬉しいですし、新たな学びが

たくさんあります。



女子プロバスケット界について教えてください。

女子プロバスケット界では、選手以外にもレフリーやコーチ、スタッフなどで多くの女性が活躍しています。引退後に、コーチや指導者としてバスケットに関わる人や、一度引退して復帰する選手も数多くいます。私たちのチームに関わる方も女性が多く、女性ならではの悩みや体調を気軽に相談できる環境です。また、スポンサー企業に所属している現役選手もいます。私も週に何回か出社し、いろいろなことを学びながら働いています。この経験で将来のキャリアの幅も広がると感じています。

チームやご自身の目標を教えてください。

バスケの技術を磨くだけ

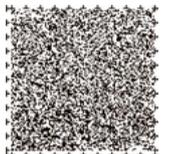
だけでなく、人との関わりや挑戦を通じて自分を成長させることが、バスケの上達につながると思っています。そうしたい思いもあり、立候補して、今年からキャプテンになりました。これからもチームで一丸となり、もっともっと強くなって、ファンや地域の方々に、愛されるよう頑張っていきます！



My Favorite View

羽田イノベーションシティ

屋上の足湯スカイデッキから見える景色が好きです。ビル内のカフェで買った飲み物を飲みながら、飛行機の離着陸をボーッと眺めていると癒されます。(星澤選手)



Information

大田区が「SDGs未来都市」及び「自治体SDGsモデル事業」に選定されました

大田区は、SDGsの達成に向けて優れた取組を提案する都市として、内閣府から令和5年度の「SDGs未来都市」に選定されるとともに、中でも特に優れた先導的な取組を行う「自治体SDGsモデル事業」に選定されました。多様な主体との連携によりSDGs達成を目指します。大田区の公式YouTubeチャンネルでは、SDGs未来都市提案に関するショート動画を配信していますので、ぜひご覧ください。



大田区
公式HP

大田区公式
YouTube
チャンネル



内閣府で男女共同参画に関するフリーイラスト素材を作成しました

内閣府では、性別役割分担意識や無意識の思い込み(アンコンシャス・バイアス)の解消の一助とするため、様々な職業や社会生活場面を想定したイラストを作成しました。個人や法人等問わず、誰でもお使いいただけます。



内閣府
公式HP



「令和5年版男女共同参画白書」が公表されました

内閣府は、男女共同参画に関する様々な実態や施策がまとめられた「令和5年版男女共同参画白書」を公表しました。家事や育児が女性に偏っている「昭和モデル」から、誰もが家庭や仕事で活躍できる「令和モデル」への切り替えを提唱しています。



内閣府
公式HP



女性活躍推進事業 デジタル分野の魅力発見

「オフィスツアー」参加者募集

東京都では、女子中高生の進路選択肢拡大を目的として、デジタル分野で働く魅力を伝える「オフィスツアー」を開催します。

東京都
特設サイト



日時：令和5年11月23日(木・祝)
場所：日本マイクロソフト株式会社(港区)
対象者・人数：都内在住・在学の女子中高生・40人 ※応募多数の場合は抽選
費用：無料
申込：令和5年10月27日(金)までにHPで。
問合せ：東京都生活文化スポーツ局都民生活部男女平等参画課 ☎03-5388-3189

性別による「無意識の思い込み」動画コンテストを開催しました

東京都では性別による「無意識の思い込み」に気づききっかけとして、動画コンテストを開催し、4作品が優秀賞受賞作品に選ばれました。ぜひ、HPからご覧ください。



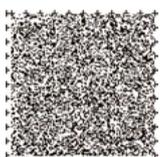
東京都
公式HP



男性学

今号の
キーワード

男性に対する社会的抑圧等について研究する学問です。古くからの「男らしさ」という概念により、辛くても弱音を吐けない、仕事に全てを注ぐことが当然だと思われる等、男性であるがゆえの生きづらさを取り上げます。また、「男ならしっかりしろ」など、男性に対して押し付けられている表現や性別役割分担意識を研究します。男性の多様な生き方を提示することが求められている現在、注目されている学問です。



「エセナおおた」に行こう!

エセナおおたは、
男女共同参画社会の実現を目指す活動拠点施設です。
講座・講演会の開催、情報収集・発信、
交流の場の提供などを行っています。

大田区立男女平等推進センター「エセナおおた」
〒143-0016 大田区大森北4-16-4
TEL:03-3766-4586 FAX:03-5764-0604



二次元コードから
アクセス



JR京浜東北線 大森駅より徒歩8分。
駐車場はありません。

EVENT REPORT

講座を開催しました

映画や漫画からみる 僕たちの過去・現在・未来

専修大学国際コミュニケーション学部の河野真太郎教授を講師に迎え、映画や漫画などの様々なコンテンツを例に挙げながら、男性の生き方について読み解く講座を開催しました。幅広い年代の方々が参加し、ディスカッションを交えながら楽しく学ぶことができました。



映画や漫画は、単なるエンターテインメントではなく、現代社会に本質がつかっていると改めて気付きました。

ジェンダー問題の日本社会の現在地について、体系的、論理的なお話を聴けて良かった。

様々な世代の人と男性の生き方について考え話し合える良い機会でした。



EVENT SCHEDULE

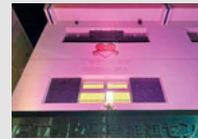
今後の注目イベント

令和5年度毎月第2土曜
14:00~15:30

女性のためのほっとスペース
ゆるりーな

令和5年11月中旬(仮)

「エセナおおた」のパープルライトアップや大森駅歩道橋での展示



昨年度のパープルライトアップの様子

※日程変更など最新の情報や詳細はエセナおおたホームページをご覧ください。



相談窓口のご案内

相談無料、秘密厳守

相談内容	TEL	相談日時	
女性のためのたんぼぼ相談	03-3766-6581	月・金……………10:00 ~ 13:00 火・木……………13:00 ~ 16:00 水……………18:00 ~ 21:00 土……………13:00 ~ 19:00 (年末年始を除く) ※相談受付は終了時間の30分前まで	詳細内容は二次元コードからアクセス 
DV相談ダイヤル	03-6423-0502	月~金……………9:00 ~ 17:00 (祝日・年末年始を除く)	詳細内容は二次元コードからアクセス 
男性相談ダイヤル	03-6404-6020	第2・4金曜日 17:00 ~ 20:00 (祝日・年末年始を除く) ※相談受付は終了時間の30分前まで	

※臨時休業や時間変更など最新情報は大田区ホームページでご確認ください。

編集・発行/
大田区 総務部 人権・男女平等推進課
〒144-8621 大田区蒲田5-13-14
TEL:03-5744-1610 FAX:03-5744-1556
令和5年10月発行



過去のバックナンバーは大田区ホームページに掲載しています。ご意見・ご感想もこちらのホームページからご入力いただけます。

